



団体名	公益財団法人 木原記念横浜生命科学振興財団	所管課	経済局成長産業振興課
-----	-----------------------	-----	------------

**協約（団体の経営向上等に向けた団体及び市の取組）**

**2 財務の改善に向けた取組**

<b>団体の目指す将来像</b>		財務状況の改善に向けた経営努力			
<b>現在の取組</b>		国際戦略総合特区における国委託事業収入など、事業推進のための国等の公的資金の確保に努めるほか、YBICの高い入居率の達成やYBIRDの利活用促進等による事業収入の増加等に努めています。			
<b>方針期間の主要目標</b>		25年度実績	①95百万円 ②9件（23～25年度累計）	目標数値	①142百万円 ②10件（27～29年度累計）
具体的取組	団体	財団の収入増を図るため、国等の公的研究事業費の獲得など外部資金の拡大を目指すほか、YBICの高い入居率を達成します。 YBIRDについては、企業の発注内容も比較的少量・小額のものから始まり、研究開発の進捗に伴い、1件あたりの単価も上がっていくことから、継続案件を受託できるよう利用者に対するフォローなども積極的に行っていきます。あわせて、国内外の製薬企業等に幅広いネットワークを有する専門コーディネーターの増員や、技術セミナーの開催などにより、製薬企業をはじめ、大学、研究機関など、より多くの顧客を獲得できるように受注の取組を強化することで収入増を図り、次期繰越収支差額の増につなげていきます。			
	市	当該団体と連携して、地域産業の活性化に資する公的事業費の獲得を進めるほか、YBIRDの利用をバイオ医薬品や再生医療分野などの企業・大学・研究機関に働きかけるなど、積極的に利用者の拡大を図ります。			

**3 業務・組織の改革**

<b>団体の目指す将来像</b>		組織体制の強化			
<b>現在の取組</b>		専門人材の採用、嘱託職員の任期付職員登用、派遣職員の活用により、少数精鋭の組織体制を構築しました。			
<b>方針期間の主要目標</b>		25年度実績	①55回	目標数値	①60回
具体的取組	団体	内部研修による人材育成の取組に加えて、ライフサイエンス関連の学会や専門機関、または国、県、市をはじめとした外部機関が主催する研修の計画的受講を促し、職員のスキルアップを図ります。			
	市	市が主催する研修等について財団職員の積極的参加を促します。			

**公的な役割を担う外郭団体としての  
団体と市との円滑な連携・協力体制の構築に関する取組**

**27年度以降の関与のあり方検討を踏まえて記載します。**